

## 第5章 事業の効果と結論



## 第 5 章 事業の効果と結論

### 5.1 本計画の事業効果

マーシャル国政府は、中等教育および社会教育の改善を行うため、マーシャル高校の一部校舎の建て替えと職業教育用機材の整備、並びに教育・文化センターの建設に係る無償資金協力を、我が国に要請してきた。同国の中等教育と社会教育の問題点、本計画による対策およびその効果・改善について以下のように取りまとめる。

表44 本計画の事業効果一覧（1/2）

現状と問題点	本計画での対応	計画の効果・改善程度
<p>(1)マーシャル国は、人口の約半数が15歳以下の青少年で占められており、首都マジュロにある唯一の公立高校であるマーシャル高校では就学適齢期人口の急増に現有校舎では収容出来ない状況が間近に迫っている。</p> <p>同国の就業構造を反映して、公立高校は職業教育に重視した教育政策を進めることとなったが、職業教育用施設および機材の充実が必要となっている。</p> <p>また、同校校舎は老朽化が著しく、適切な授業を行う環境に欠けると共に、一部の建物は台風被害によって安全性に問題がある等、現有校舎の一部建て替えが不可欠となっている。</p>	<p><input type="checkbox"/>就学生の増加に対応する一般教室および特別教室（実習室）を確保する。</p> <p><input type="checkbox"/>効率的な学校運営を行うため、会議室の新設、管理事務諸室の集中配置を行う。</p> <p><input type="checkbox"/>老朽化が著しく、建物構造の安全性に問題がある体育館を建て替え、屋外運動場を整備する。</p> <p><input type="checkbox"/>離島出身の入学生が宿泊施設を探す期間、生徒の便宜を図るため、学生寮を建設する。</p> <p><input type="checkbox"/>雇用機会の需要が高まる職業教科の実習用機材を整備し、これらを使用するために必要な電源確保のために既存の職業訓練棟の電気改修工事を行う。</p>	<p>■同国の教育政策に示している学校施設の拡張と改善が促進される。現在の就学生より約20%多い生徒がマーシャル高校で収容され、中等教育への門戸がやや広がる。</p> <p>■効率的な学習、実習環境が整うことによって、進級率・卒業率の向上が期待される。</p> <p>■離島出身生徒に対する寮の整備によって、都市と離島間にある中等教育機会のアンバランスの改善に貢献する。</p> <p>■職業用実習機材を用いた効率的な授業により、企業・公務の雇用者側が要求する技術水準の人材を生み出すことが期待される。</p>

表44 本計画の事業効果一覧(2/2)

現状と問題点	本計画での対応	計画の効果・改善程度
<p>(2)同国は自立経済の形成に着手して間もないため、即戦力となる人材が雇用の対象となっている。従って、経験が無く技術水準の低い青少年への雇用機会は極めて少なく、就職への道が閉ざされ、将来に対する希望を持たない失業状態の青少年が多い。</p> <p>一方、生活面ではスポーツへの関心が非常に高いにも係わらず、スポーツ・レクリエーション施設が不足しているため、健全な青少年を育成する環境が形成されていない。</p> <p>更に、地域社会が教育現場に参加する機会も少ないため、学校教育や社会教育に対する関心が未だ低い。</p> <p>従って、青少年を主体とした社会教育の場を確保することが不可欠となっている。</p>	<p><input type="checkbox"/>教育・文化センターを建設する。</p> <p><input type="checkbox"/>センターは、同国のスポーツの中で盛んなバスケットボールの対抗戦が行える規模のアリーナを確保する。</p> <p><input type="checkbox"/>センターは、社会教育の場として未就学青少年へのノンフォーマル教育、や教育省の教員再教育等を行うため、講演用ステージを確保する。</p>	<p>■室内スポーツ場の確保により、スポーツ施設不足が改善され、スポーツ活動が格段に活発化する。</p> <p>■地域住民グループによる伝統工芸の指導等を含むマーシャル高校の特別授業が行われ、学校教育を通じた地域住民との交流が促進され、地域社会における教育への関心が高まる。</p> <p>■教室の確保に悩まされずにノンフォーマル教育が実施出来るようになり、未就学青少年への教育が促進される。</p> <p>■健全な青少年を育成するプログラムの定期的実施が可能となり、青少年に対する良好な環境の形成に貢献する。</p>

## 5.2 結論

本計画はマーシャル高校校舎の一部建て替え、職業教育用機材の整備、および教育・文化センターの建設を目的としている。

就学適齢人口の急増と学校施設の不足によって、特に人口の集中が著しいマジュロの小

学校では8年生を収容することが出来ず、マーシャル高校の老朽化した校舎を借受けて授業を行っている。この初等教育への就学生数の増加に加え、高校への進学意欲が高まりつつある中で、厳しい財政状況のため新設予定の高校が少なく、更に現有高校の施設は比較的小規模なものが多いため、既存高校では学生の受入れ増を余儀なくされ、就学生増に対応した施設の建て替えに迫られている。

また、中等教育政策で、公立高校が同国の産業に適した職業教育を行うこととなったことの狙いは、長期的に、同国青少年層の失業率の改善および外国人に依存している就業構造の改革にある。従って、同国で需要が高く、且つ今後も求人要請の続く職業分野の技術習得を、マジュロで唯一の公立高校であるマーシャル高校に期待する声は大きい。同高校において実効ある職業教育を行う上で、適切な実習用機材の整備は生徒の技術レベルを高め、引いては同国産業への良質な人材供給にも結びつく。

既に述べたように、人口の約半数が15歳以下の青少年で占めている中で、青少年層の失業率が高いことや未就学青少年が多いことは、家族や地域社会の経済的・精神的な重荷となっている。その上、これらの青少年自らが積極的に自活能力を身につけるノンフォーマル教育の機会も限られているため、闊達で向上心のある青少年を育む環境を形成することが重要となっている。同国の青少年が置かれている状況から判断して、中等教育を外れた青少年に自活能力を涵養し、スポーツ等の健全な日常生活を過ごす機会を提供することは不可欠である。この背景を鑑みると、現在中等教育を受けていないに係わらず、次代を担う世代を育む意味からも、スポーツ・社会教育を通じて青少年と地域住民が交流できる教育・文化センターは、青少年の健全な育成に大きく貢献できるものと判断される。

以上の背景、本計画が果たす役割および計画実施の必要性等から、本計画を無償資金協力で実施することは妥当であると判断される。

### 5.3 提言

本計画の実施に際して、より効果的な施設・機材の利用を実現するために、マーシャル国側が講ずるべき措置として以下の事項が挙げられる。

- ① マーシャル高校の一般教室および特別教室が拡充されることによって、増加就学生の授業が可能となる。これを契機に、新規に雇用する教員は新教員資格制度の専門資格Ⅰ以上の教員を採用すると共に、教員再教育を確実に実行し、教員全体のレベルを高める必要がある。
- ② 機材整備の対象である職業教科については、教員の実習指導要綱を作成する。この要綱に基づき、学生は実習時に機材操作等の技術的応用力を養うのみならず、学生が機材の保守管理の重要性を自覚する授業を行う。日々の実習時には、実習グループに対して使用する機材の維持管理の連体責任を課すことにより、各学生に維持管理能力を養う必要がある。

- ③ 新たな教室や教育・文化センターの使用により、維持経費が増加する。教育省は、この維持費増加に見合う十分な予算を確実に確保する必要がある。また、装備される空調や照明等の設備に対する適正な使用を心掛け、維持費の無駄を省くことが必要である。
- ④ 教育・文化センターの適切な利用に当たり、マーシャル高校・教育省のプログラムを主体とした青少年のスポーツ活動や社会教育の実施スケジュールを作成する。また、利用対象の多くが青少年であるため、使用後の掃除・後片付けは利用者が行うことを原則とし、公共施設への徳義心を涵養するためのセンター利用規則を作成する。これらの運営に際して、維持管理に責任を有するセンター運営の専従要員を確実に確保する。

## 付屬資料





資料1 調査団員氏名

(基本設計調査)

- |           |               |                                  |
|-----------|---------------|----------------------------------|
| (1) 高井 正夫 | 総 括           | 国際協力事業団 無償資金協力調査部<br>基本設計調査第二課課長 |
| (2) 杉山 恭一 | 建築計画<br>業務主任者 | システム科学コンサルタンツ(株)                 |
| (3) 伊達 幸孝 | 建築設計          | 同上                               |
| (4) 岸本 博  | 設備計画          | 同上                               |
| (5) 高井 壮一 | 機材整備計画        | 同上                               |

(ドラフト説明調査)

- |           |               |                            |
|-----------|---------------|----------------------------|
| (1) 長 英一郎 | 総 括           | 国際協力事業団 無償資金協力業務部<br>業務第一課 |
| (2) 杉山 恭一 | 建築計画<br>業務主任者 | システム科学コンサルタンツ(株)           |

資料2 現地調査日程表

基本設計調査(1/2)

行程	日付	活動	高杉伊岸高 井山達本 正恭孝博 夫一孝博一
1	6月1日	出国、グアム着	○○ ○
2	2日	グアム発、マジュロ着	○○ ○
3	3日	・外務省表敬、教育省表敬(無償資金協力制度の説明) ・教育省/マ高校との協議(インセプション説明) ・サイト踏査	○○ ○ ○○ ○
4	4日	・サイト踏査 ・教育省/マ高校との協議(要請内容)	○○ ○ ○○ ○
5	5日	出国、グアム着 ・教育省/マ高校との協議(代替案の説明)	○○ ○ ○○ ○
6	6日	グアム発、マジュロ着 ・団内打合せ	○○ ○ ○○ ○
7	7日	・教育省/マ高校との協議(代替案及び相手側負担) ・MBCで情報収集	○○ ○ ○○ ○
8	8日	・ミニッツ案の作成 ・サイト踏査 ・測量開始およびボーリング調査指示 ・MBCとNTAで情報収集	○○ ○ ○○ ○
9	9日	・ミニッツ署名 ・サイト踏査 ・測量調査およびボーリング調査 ・MBCで情報収集	○○ ○ ○○ ○
10	10日	マジュロ発、グアム着 ・測量調査およびボーリング調査 ・マ高校との打合せ(教育システム) ・MWSC, BPA, CIP及び現地建設業者からの情報収集	○○ ○ ○○ ○
11	11日	在アガナ日本総領事館への報告 ・サイト踏査 ・教育省との協議(機材)	○○ ○ ○○ ○
12	12日	グアム発、成田着 ・現地建設業者からの情報収集 ・資料整理	○○ ○ ○○ ○
13	13日	・資料整理	○○ ○
14	14日	・類似施設の視察 ・MBCおよびMWSCとの協議	○○ ○ ○○ ○
15	15日	・類似施設の視察 ・教育省/マ高校との協議(施設配置) ・現地建設業者からの情報収集	○○ ○ ○○ ○

注) MWSC: マジュロ上下水道会社、MBC: マーシャルエネルギー会社  
EPA: 環境保護局、CIP: 資本投資プロジェクト局、NTA: 国家通信局

基本設計調査 (2/2)

行程	日付	活動	高井正夫 杉山恭一 伊達孝博 岸本一博 高井壯一
16	16日	・マ高校の既存建物調査 ・CIPおよび MWSC との協議 ・マ高校との協議 (機材)	○○○○
17	17日	マジュロ発、グアム着 ・施設配置図の作成 ・マ高校との協議 (機材)	○○○○
18	18日	グアム発、成田着 ・教育省/マ高校との協議 (施設配置)	○○○○
19	19日	・マ高校の既存建物調査 ・教育省/マ高校との協議 (施設利用計画)	○○○○
20	20日	・施設平面図の作成 ・資料整理	○○○○
21	21日	・施設平面図の作成 ・マ高校との協議 (カリキュラムおよび就学生数)	○○○○
22	22日	マジュロ発、グアム着 ・質問書回答の補足調査 ・現地建設業者からの情報収集	○○○○
23	23日	グアム発、成田着 ・質問書回答の補足調査 ・施設平面図の作成	○○○○
24	24日	・質問書回答の補足調査 ・施設平面図の作成 ・水道貯水システムの視察	○○○○
25	25日	・教育省/マ高校との協議 (施設平面)	○○
26	26日	・資料整理	○○
27	27日	・資料整理	○○
28	28日	・教育省/マ高校との協議 (現地調査結果の確認)	○○
29	29日	マジュロ発、 ・質問書回答の補足調査	○○
30	30日	成田着 ・資料整理	○○
31	7月 1日	マジュロ発、グアム着	○
32	2日	在アガナ総領事館への報告 グアム発、成田着	○○

注) MWSC: マジュロ上下水道会社、MBC: マーシャルエネルギー会社  
EPA: 環境保護局、CIP: 資本投資プロジェクト局、NTA: 国家通信局

[ドラフト説明調査]

行程	日付	活動	長杉 英一 恭一 郎
1	9月12日	出国、グアム着	○
2	13日	グアム発、マジュロ着(長団長、ポンペイから合流)	○○
3	14日	・教育省表敬 ・教育省/マ高校との協議	○○ ○○
4	15日	・外務省表敬 ・教育省/マ高校との協議	○○ ○○
5	16日	・ミニッツ案の作成、協議	○○
6	17日	・閣議メンバーに対するECCの説明 ・ミニッツ署名	○○ ○○
7	18日	マジュロ発、グアム着 ・資料整理	○ ○
8	19日	・資料整理(グアム) ・資料整理(マジュロ)	○ ○
9	20日	・在アガナ総領事館への報告、グアム発、成田着 ・CIPへの本案件施設の説明	○ ○
10	21日	・教育省との打合せ	○
11	22日	・教育省との打合せ	○
12	23日	・教育省との打合せ マジュロ発、グアム着	○ ○
13	24日	・在アガナ総領事館への報告 グアム発、成田着	○ ○

資料3 面談者リスト

(基本設計調査)

(マーシャル国側)

- 1 外務省
  - (1) Senator Thomas Kijiner 大臣
  - (2) MR. Kalimen Jinuna 次官
  - (3) MR. Mack Kaminaga 次官
- 2 教育省
  - (1) Hon. Phillip H. Muller 大臣
  - (2) Madam Hilda Heine-Jetnil 次官
  - (3) MS. Cathy Relang 副次官
  - (4) MR. Valekuta Mateni 中等教育・職業教育局アドバイザー
  - (5) MR. John H. Nelson 建設スーパーバイザー
  - (6) MR. Mothy Andrew 中等教育・職業教育局長代理
- 3 マーシャル高校
  - (1) MR. Jimmy Kemen 校長
  - (2) MR. Troy Barker カリキュラム専門家
  - (3) MR. Nelson J. Akoang 教育部カウンセラー部長
- 4 マーシャル大学
  - (1) MR. Cent B. Langidrik 教員訓練計画部部長
- 5 アサンプション高校
  - (1) MS. Carmen S. Chong Gum 校長
- 6 セブンス・デイ・アドベンティスト高校
  - (1) MR. Tim Oliver 建設維持スーパーバイザー
- 7 カルバリ高校
  - (1) Rev. Eraksik Samuel 牧師
  - (2) Rev. Mitten Lamille 校長
- 8 マーシャルエネルギー会社
  - (1) MR. William F. Robertas 社長
- 9 マジュロ上下水道会社
  - (1) MR. Bernard Cotter 社長
- 10 国家通信局
  - (1) MR. Alan E. Fowiwe 局長
  - (2) MR. Thomas H. Debrum 副局長
- 11 環境保護局
  - (1) MR. Kasuo Helgenberger 局長
- 12 資本投下プロジェクト室 (公共事業省)
  - (1) MR. Jim Barber 検査官
  - (2) MR. James A. Abernathy 行政官
  - (3) MR. Johnny Lasao 土木技師
  - (4) MR. Herculano Iagunay 建築技師

(日本国側)

(在アガナ日本総領事館)

- (1) 小塩 義夫 領事

(青年海外協力隊マーシャル事務所)

- (1) 佐藤 俊郎 調整員

(ドラフト説明調査)

[マーシャル国側]

- 1 大統領  
Hon. Amata Kabua 大統領
- 2 外務省  
(1) Senator Thomas Kijiner 大臣
- 3 教育省  
(1) Hon. Phillip H. Muller 大臣  
(2) Madam Hilda Heine-Jetnil 次官  
(3) MS. Cathy Relang 副次官  
(4) MR. Valekuta Mateni 中等教育・職業教育局アドバイザー  
(5) MR. Allison J. Nashion 中等教育・職業教育局長
- 4 マーシャル高校  
(1) MR. Jimmy Kemen 校長  
(2) MR. David Minert 副校長
- 5 資本投下プロジェクト室 (公共事業省)  
(1) MR. James A. Abernathy 行政官  
(2) MR. Herculano Iagunay 建築技師

[日本国側]

(在アガナ日本総領事館)

- (1) 小塩 義夫 領事

資料4 協議議事録

(基本設計調査)

MINUTES OF DISCUSSIONS

BASIC DESIGN STUDY

ON

MARSHALL ISLANDS HIGH SCHOOL UP-GRADING/DEVELOPMENT PROJECT

In response to a request from the Government of Republic of the Marshall Islands, the Government of Japan decided to conduct a Basic Study on Marshall Islands high school up-grading/development project (hereinafter referred to as "the Project"), and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (JICA).

JICA sent to the Marshall Islands a study team, which is headed by Mr. Masao Takai, Director, Second Basic Design Study Division, Grant Aid Study and Design Department, JICA, and is scheduled to stay in the country June 2 to July 1, 1993.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of the Marshall Islands and conducted field surveys at the study area.

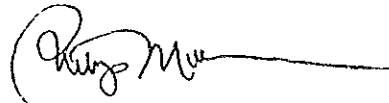
In the course of discussions and field survey, both parties have confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Majuro, June 9, 1993

高井正夫

Masao Takai

Leader,  
Basic Design Study Team,  
JICA



Hon. Phillip H. Muller

Minister of Education,  
Republic of the Marshall Islands

C

ATTACHMENT

1. Objectives of the Project

The objective of the Project is to upgrade and develop educational facilities and equipment for offering opportunities of educational equality.

2. Project site

The sites of the Project are located at Majuro.

(Project area and site map are attached as ANNEX-I.)

3. Executing Organization: Ministry of Education

4. Necessary items for the realization of the Project requested by the Government of the Marshall Islands

(1) After discussions with the Basic Design Study Team, the items shown in ANNEX-II were judged necessary for the realization of the Project. However, the final items of the Project may be decided after further studies in Japan.

(2) Multi-Purpose Hall (hereinafter referred to as "Educational and Cultural Center") was confirmed to be utilized for the purpose of education programs, mainly consisted of programs of Marshall Islands High School, under the operation and maintenance of the Ministry of Education.

(3) Workshop for vocational courses requested was confirmed not to be constructed. Existing workshop will be reviewed for rehabilitation. Equipment for vocational courses in Marshall Islands High School will be considered to be included within the scope of the Project.

(4) Students Dormitory was not originally requested. Due to the earnest request from the Ministry of Education and in consideration of the present situation of education in Marshall Islands High School, the team will examine the necessity and appropriateness of the Dormitory for the Project.

5. Grant Aid system

(1) The Government of the Marshall Islands has understood the system of Japanese Grant Aid explained by the team.

(2) The Government of the Marshall Islands will take necessary measures, described in ANNEX-III, for smooth implementation of the Project on condition that the Grant Aid by the Government of Japan is extended to the Project.



*R*

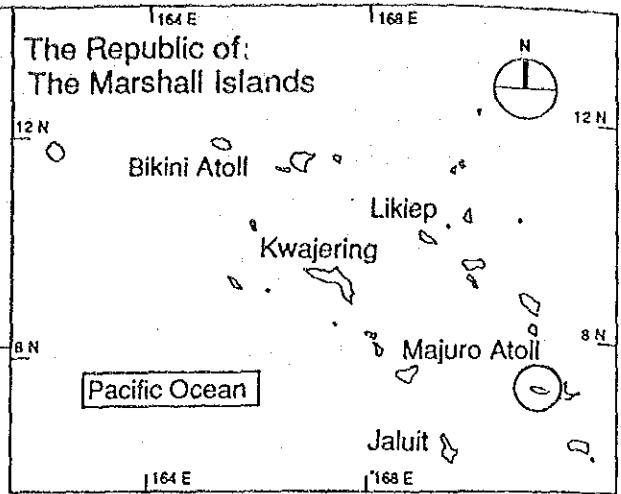
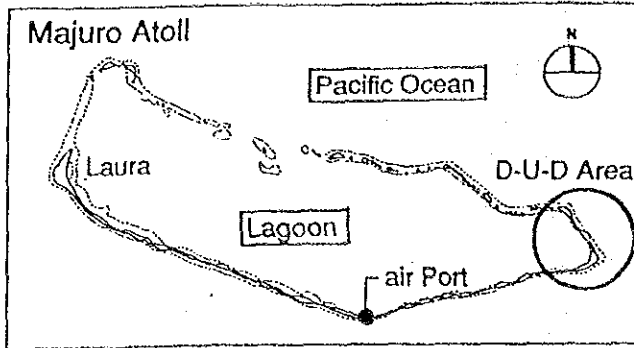
6. Schedule of the Study

- (1) JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around September 1993.
- (2) In case that the contents of the report is accepted in principle by the Marshall Islands, JICA will complete the final report and send it to the Government of the Marshall Islands around December 1993.

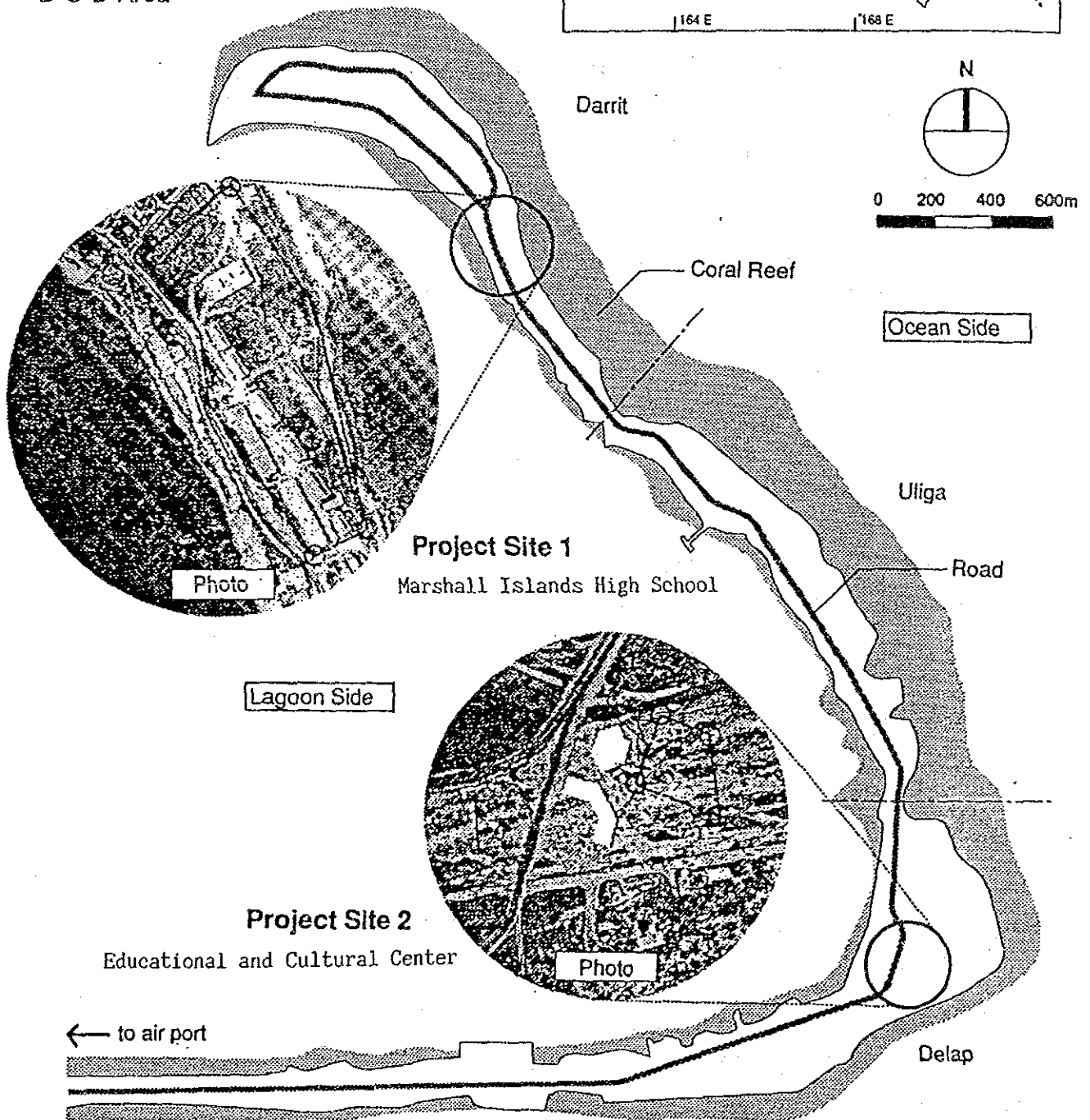
7. Aquisition of Site

The Ministry of education fully assure the site acquisition which is necessary for smooth implementation of the Project.

The above action shall be undertaken prior to the commencement of the Project.



D-U-D Area



*m.j*

ANNEX-II

1. Construction of High School facilities
  - (1) Entrance Hall
  - (2) Seven General Class rooms
  - (3) Six Special Class rooms
  - (4) Library
  - (5) Office
  - (6) Conference room
  - (7) First Aid room
  - (8) Toilet
  - (9) Sports Shell
  - (10) Students Dormitory
2. Rehabilitation of High School facilities
  - (1) Four Workshops for vocational courses
  - (2) Workshop for maintenance
3. Construction of Educational and Cultural Center
4. Renovation of Sports Ground
5. Supply of Equipment for vocational courses

(d)

ANNEX-III

Necessary measures to be taken by the Government of the Marshall Islands;

1. To secure the site for the Project site.
2. To clear, level and reclaim the site prior to commencement of the construction, if required for the execution of works.
3. To demolish or remove existing facilities, if required for the execution of works.
4. To undertake incidental outdoor works such as gardening, fencing, gates and exterior lighting in and around the site.
5. To provide facilities for distribution of electricity, water supply, telephone, drainage, sewage and other incidental facilities to the Project site.
  - 1) Electricity distributing line to the site.
  - 2) City water distribution main to the site.
  - 3) Drainage city main to the site.
  - 4) Telephone trunk line to the main distribution panel of Building.
  - 5) General furniture such as carpets, curtains, table chairs and others.
6. To bear commissions to the Japanese foreign exchange bank for the banking services based upon the Banking Arrangement.
7. To ensure prompt unloading, tax exemption, and custom clearance of the materials and equipment for the Project at port of disembarkation.
8. To accord Japanese Nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the Marshall Islands and stay therein for the performance of their work.
9. To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the Marshall Islands in respect to the supply of the products and services under the verified contracts.
10. To maintain and use properly and effectively that the facilities constructed and equipment purchased under the verified contracts.
11. To bear all the expenses other than those to be borne by the Grant, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment.
12. To coordinate and solve any issues related to the Project which may be raised from third parties and inhabitants in the Project area during implementation of the Project.

M.J

(ドラフト説明調査)

MINUTES OF DISCUSSIONS

BASIC DESIGN STUDY

ON

MARSHALL ISLANDS HIGH SCHOOL UP-GRADING/DEVELOPMENT PROJECT

IN THE REPUBLIC OF THE MARSHALL ISLANDS


(CONSULTATION ON DRAFT REPORT)

In June 1993, the Japan International Cooperation Agency (JICA) dispatched a Basic Design Study team on Marshall Islands High School Up-Grading/Development Project (hereinafter referred to as "the Project") to the Republic of the Marshall Islands, and through discussions, field survey, and technical examination of the results in Japan, has prepared the draft report of the study.

In order to explain and to consult the Marshall side on the components of the draft report, JICA sent to Marshall Islands a study team, which is headed by Mr. Eiichiro Cho, First Project Management Division, Grant Aid Project Management Department, JICA, and is scheduled to stay in the country from September 13 to 23, 1993.

In the course of discussions, both parties have confirmed the main items described on the attached sheets.

Majuro, September 17, 1993

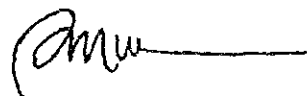


Eiichiro Cho

Leader,

Draft Report Explanation

Team JICA



Hon. Phillip H. Muller

Minister of Education,

Republic of the Marshall Islands

## ANNEX I

Necessary measures to be taken by the Government of the Republic of the Marshall Islands in case Japan's Grant Aid is executed.

1. To secure the site for the Project.
2. To clear, level and reclaim the site prior to commencement of the construction, if required for the execution of works.
3. To demolish or remove existing facilities, if required for the execution of works.
4. To undertake incidental outdoor works such as gardening, fencing, gates, exterior lighting and parking lot in and around the site.
5. To provide facilities for distribution of electricity, water supply, telephone, drainage, sewage and other incidental facilities to the Project site.
  - 1) Electricity distributing line to the site.
  - 2) City water distribution main to the site.
  - 3) Drainage city main to the site.
  - 4) Telephone trunk line to the main distribution panel of Building.
  - 5) General furniture such as carpets, curtains, tables, chairs and others.
6. To bear commissions to the Japanese foreign exchange bank for the banking services based upon the Banking Arrangement.
7. To exempt taxes and to take necessary measures for customs clearance of the materials and equipment brought for the project at the port of disembarkation.
8. To accord Japanese Nationals whose services may be required in connection with the supply of products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the Marshall Islands and stay therein for the performance of their work.
9. To maintain and use properly and effectively that the facilities constructed and equipment purchased under the Grant.
10. To bear all the expenses other than those to be borne by the Grant, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment.

ATTACHMENT

1. Components of Draft Report

The Government of the Republic of the Marshall Islands has agreed and accepted in principle the components of the draft report proposed by the team except for the site of Educational and Cultural Center(ECC).

The Government of the Republic of the Marshall Islands requested strongly to change the site of ECC.

The team told to convey this matter to the related officials in Japan and asked to send a request letter on the present situation of new site to the Ministry of Foreign Affairs by way of Japanese Consulate in Agana.

2. Japan's Grant Aid system

(1)The Government of the Republic of the Marshall Islands has understood the system of Japanese Grant Aid explained by the team.

(2)The Government of the Republic of the Marshall Islands will take the necessary measures, described in Annex I, for smooth implementation of the Project on condition that the Grant Aid assistance by the Government of Japan is extended to the Project.

3 Further schedule

The team will make the Final report in accordance with the confirmed items, and send it to the Government of the Republic of the Marshall Islands by the end of December 1993.

長

De

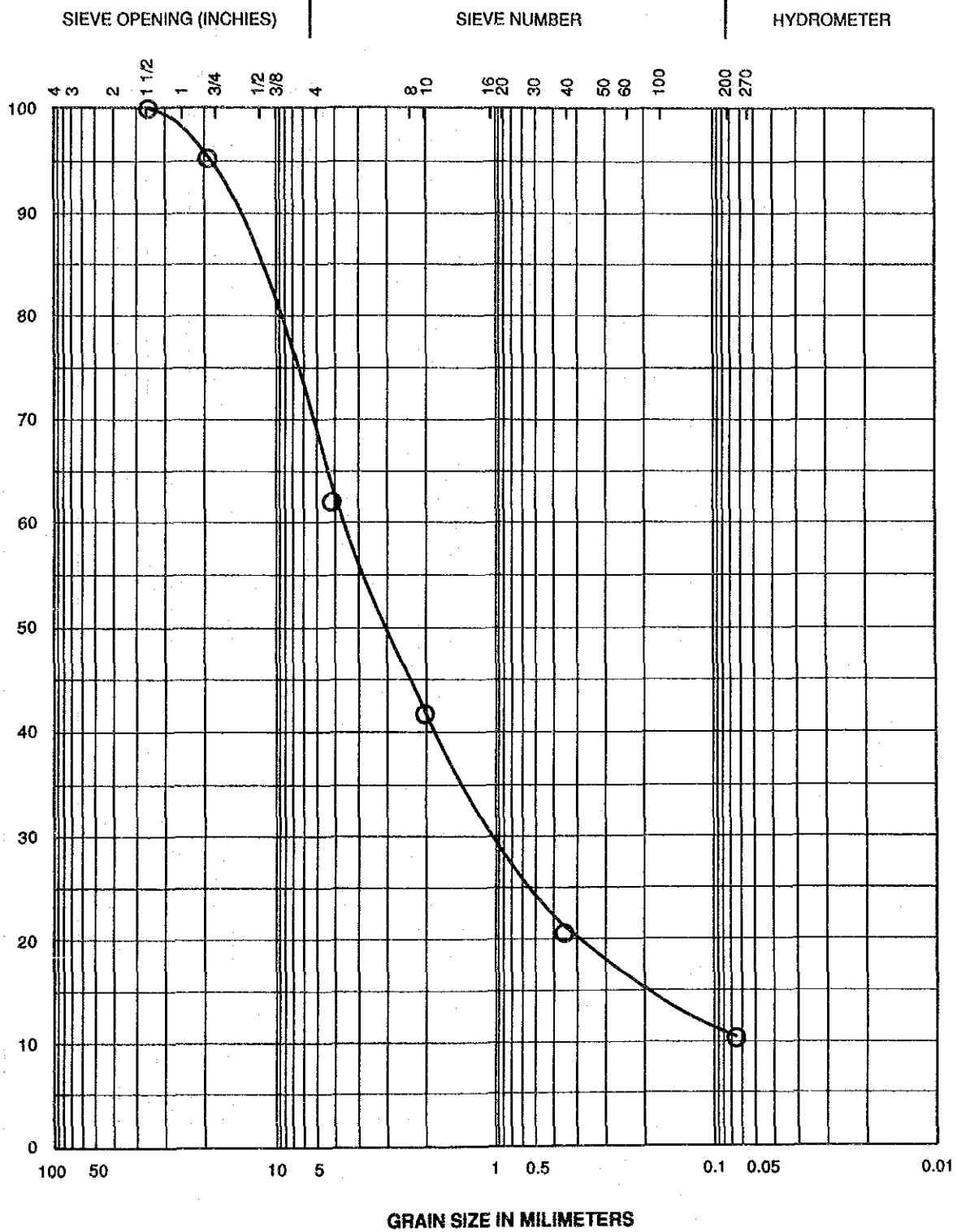
## 資料5 収集資料リスト

1. MIHS UPWARDING PROJECT (Multi Purpose Hall の施設内容、使用内容、日常使用内容  
および維持管理の方法)、マーシャル高校内部資料
2. Evening High Schoolのプロポーザル、1992. 10/1、教育省
3. Revised Proposal- Evening High School(EHS)、1993. 6/5、教育省
4. Land Use agreement, 1986 between the republic of the Marshall Islands  
and the landowers of BRAM WETO. First extension、1990. 12/21
5. Memorandum of undertaking between the Government of the Republic of the  
Marshall Islands and the Asian Development Bnk Appraisal Mission for  
the Basic Education Development Project、1993. 5/10
6. The Dreams and Needs of the College of the Marshall Islands、CMI
7. Teacher Traning Program、Summer 1993 sponsered by CMI and Ministry of  
Education
8. Expand your Horizons、CMI
9. Ground Lease Agreement in respect to a portion of Bonmaj I Weto、Delap  
Island、Majuro Atoll
10. Toward Self-Reliance: Republic of the Marshall Islands、Ten-Year Education  
Master Plan VOL1 & VOL2
11. Organization CHART of Ministry of Education and MIHS
12. Social concerns (マーシャル高校内部資料)
13. Budget in the Ministry of Education (教育省の内部資料)
14. Budget in MIHS (マーシャル高校内部資料)
15. Socio-Economy (教育省の内部資料)
16. Marshall Islands Curriculum Framework, Overview, Philosophy and Goals, MOE  
1989



付図1 粒徑加積曲線圖 (1/2)

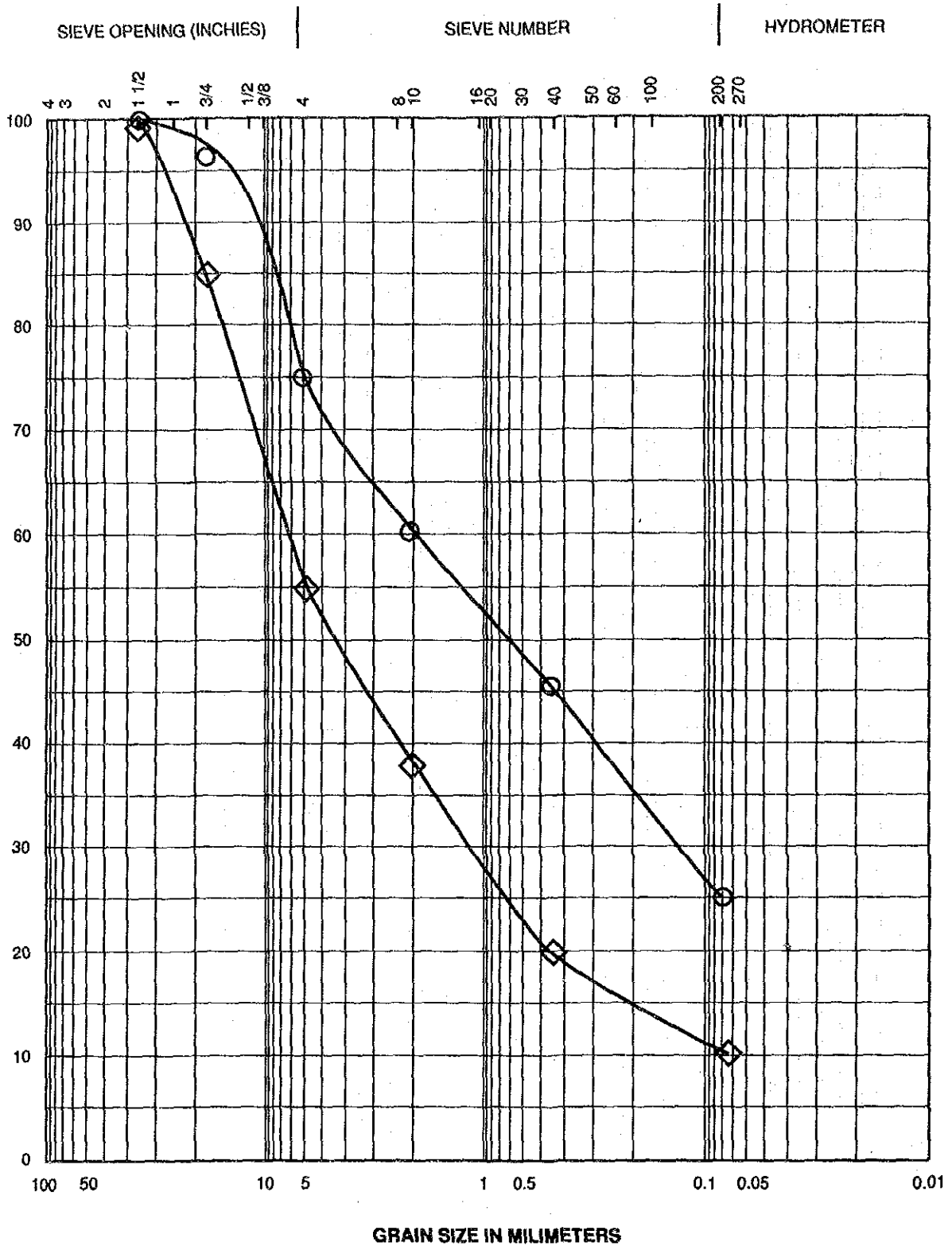
U.S. STANDARDS



COBBLES	GRAVEL		SAND			SILT OR CLAY
	COARSE	FINE	COARSE	MEDIUM	FINE	
○	Boring 2-1 at 1.45 m		LIGHT BROWN-WHITE GRAVELLY SAND (SP)			

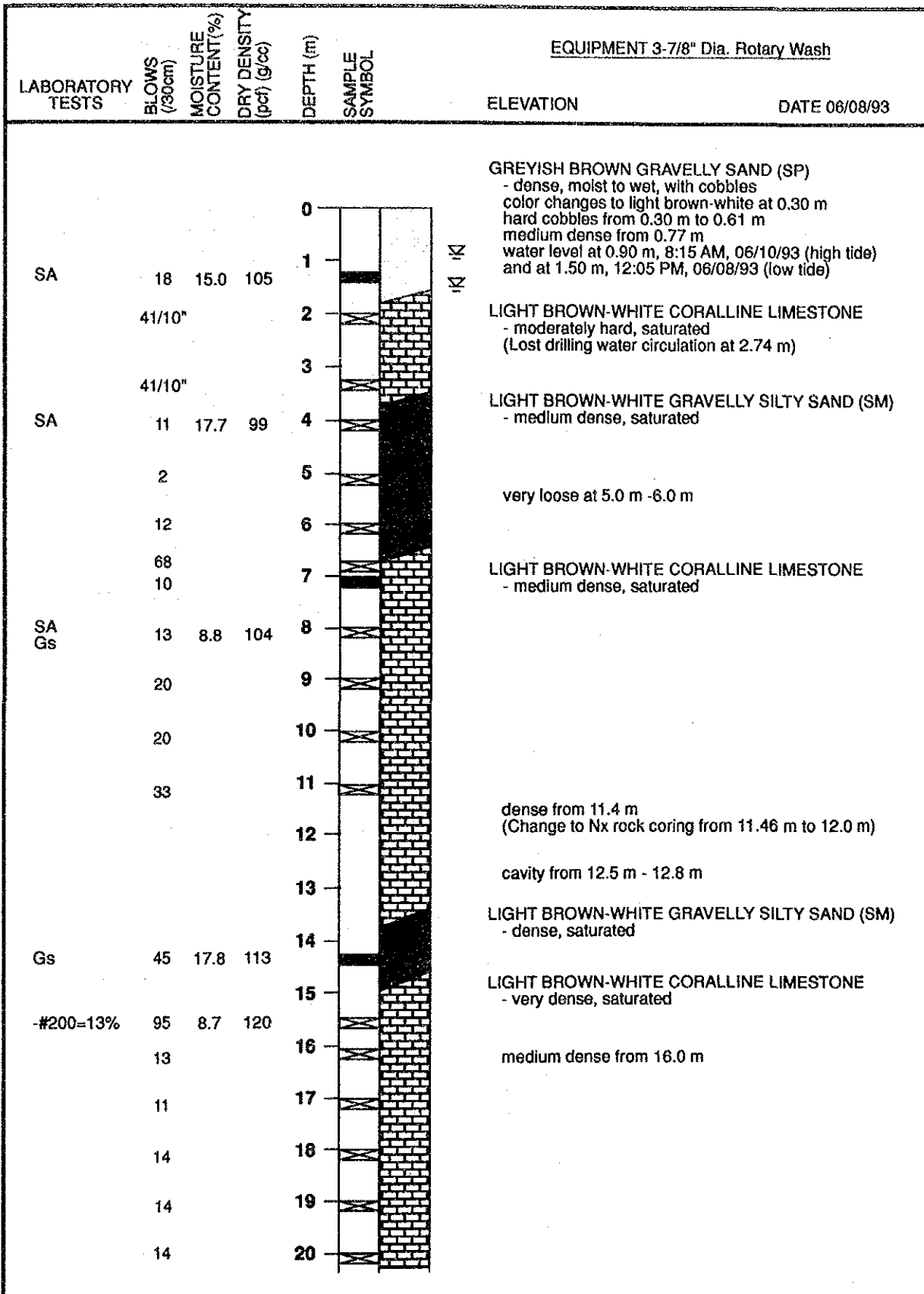
付図1 粒径加積曲線図 (2/2)

U.S. STANDARDS



COBBLES	GRAVEL		SAND			SILT OR CLAY
	COARSE	FINE	COARSE	MEDIUM	FINE	
○	Boring 2-1 at 4.0 m		LIGHT BROWN-WHITE GRAVELLY SILTY SAND (SM)			
◇	Boring 2-1 at 8.0 m		LIGHT BROWN-WHITE CORALLINE LIMESTONE			

付圖 2 土質柱狀圖 (1 / 3)



**GEO-ENGINEERING & TESTING**  
Geotechnical & Material Testing Engineers

Job No. G316 Appr. Date 07/01/93

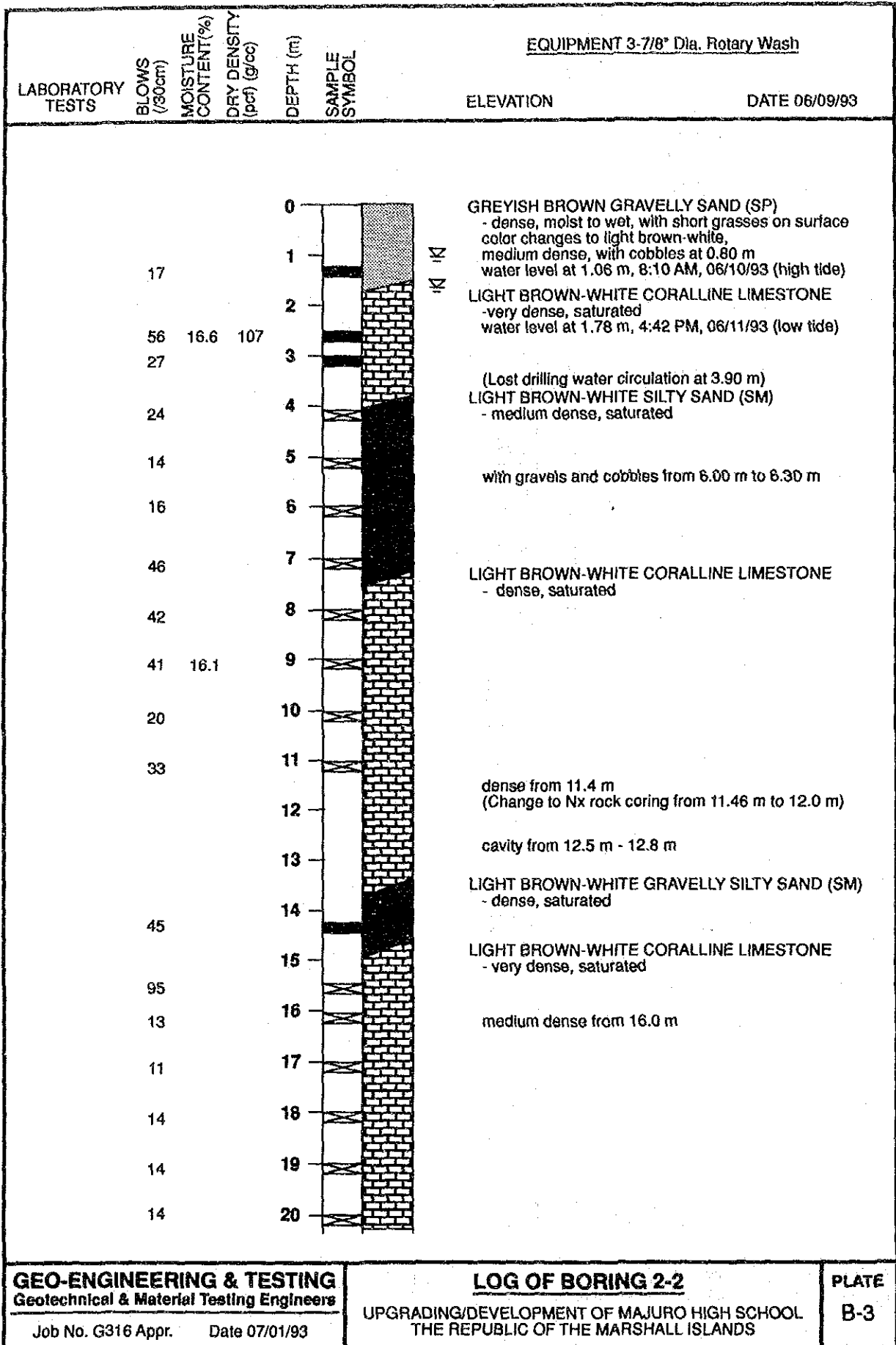
**LOG OF BORING 2-1**

UPGRADING/DEVELOPMENT OF MAJURO HIGH SCHOOL  
THE REPUBLIC OF THE MARSHALL ISLANDS

PLATE

B-2

付圖 2 土質柱狀圖 (2 / 3)



**GEO-ENGINEERING & TESTING**  
Geotechnical & Material Testing Engineers

Job No. G316 Appr. Date 07/01/93

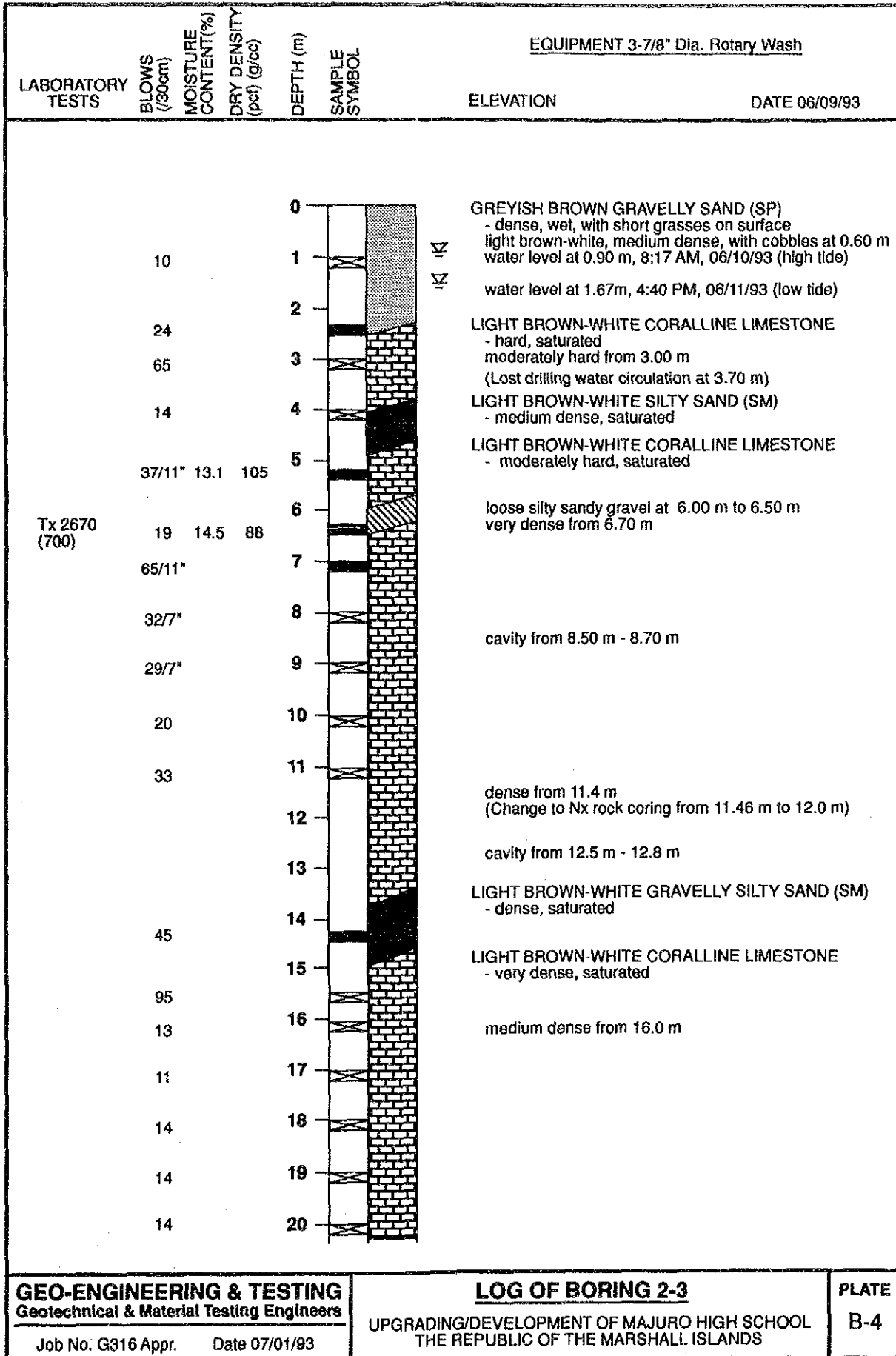
**LOG OF BORING 2-2**

UPGRADING/DEVELOPMENT OF MAJURO HIGH SCHOOL  
THE REPUBLIC OF THE MARSHALL ISLANDS

PLATE

B-3

付図2 土質柱状図 (3/3)



**GEO-ENGINEERING & TESTING**  
 Geotechnical & Material Testing Engineers  
 Job No: G316 Apr. Date 07/01/93

**LOG OF BORING 2-3**  
 UPGRADING/DEVELOPMENT OF MAJURO HIGH SCHOOL  
 THE REPUBLIC OF THE MARSHALL ISLANDS

PLATE  
 B-4





